

陽光



令和3年 7.30発行 No. **30**

Contents

- ピロリ菌と胃がん予防
- 新型コロナウイルス感染症流行下におけるがん検診受診の重要性について
- 健(検)診機関での感染症予防対策
- 各種お知らせ



公益財団法人新潟県健康づくり財団
Niigata Health Foundation

図1 各種がんの年齢調整死亡率（2019年国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター）

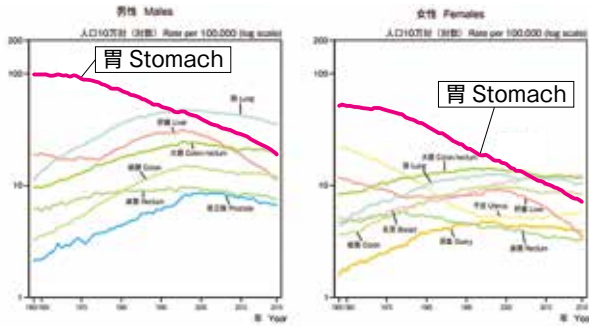


図2 部位別予測がん死亡数および罹患率（国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター）

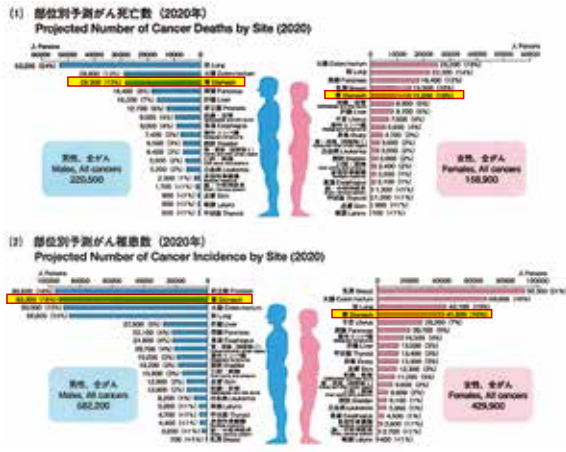


図3 胃がんの年齢調整死亡率（2019年国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター）

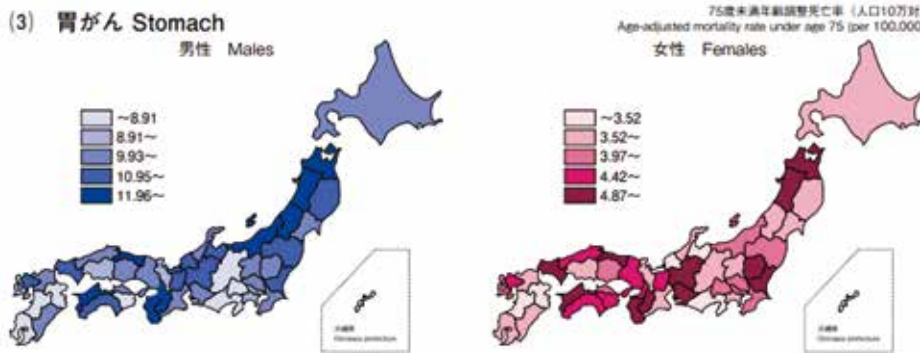


図4 ピロリ菌の電子顕微鏡写真（新潟大学医学部細菌学 山本達男前教授）



は「慢性胃炎」であろうということまでは想定されていましたが、慢性胃炎を起こす原因がわからず、結局、胃がんを予防する手立ては見つかりませんでした。

それに対して、1987年に発見されたのがピロリ菌でした。それまで、胃の中には胃酸があるため、細菌はみな死んでしまうと考えられていたのですが、オーストラリアのウォレン医師とマッシュアル医師が初めて、胃の中にも細菌が存在し、繁殖できることを確認しました。それがピロリ菌です（図4）。

そして、衝撃的な事実として、実はピロリ菌こそが、慢性胃炎を起こす菌であり、さらに胃がんの原因に



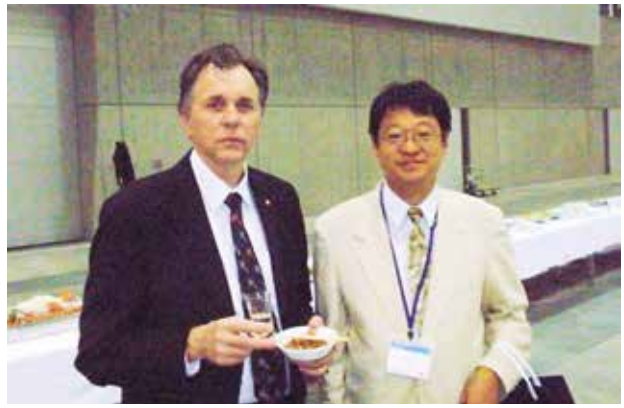
ピロリ菌と胃がん予防
 新潟県厚生連新潟医療センター 副院長

佐藤 祐一

胃がんの原因はピロリ菌だった！
 胃がんに関して、皆さん、どのような考えをお持ちでしょうか？
 現在、胃がんの死亡率は年々減少傾向にありますが（図1）、2020年の予測死亡数は、全がんの中で男性3位、女性5位、罹患率

も男性2位、女性4位と（図2）、いまだに私たちが悩ませているがんであることには変わりありません。特に新潟県は、胃がんの死亡率が全国の中でも高く、とても他人事では済ませることはできません（図3）。今から30年前まで、胃がんの原因

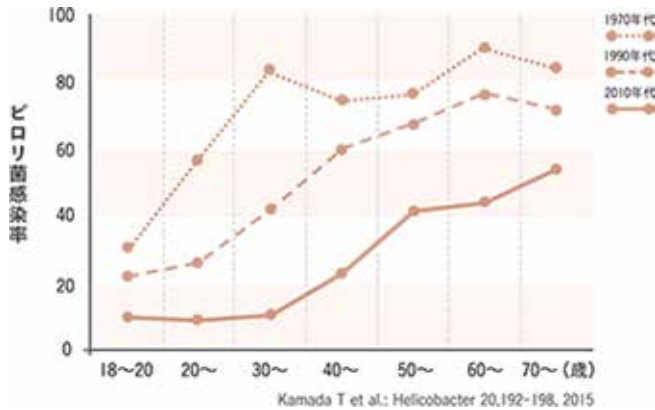
図5 マーシャル医師と筆者



なることが分かりました。この事実を解明したことでウォレン医師とマーシャル医師はノーベル賞を授与されました(図5)。

それでは一体、どのくらいの胃がんが、ピロリ菌が原因となつて発生しているのでしょうか?予想してみてください。20%?50%?いえいえとんでもありません。日本人の場合、胃がんの99%は、ピロリ菌が原因だったのです。このことはピロリ菌に感染しなければ、胃がんになることは、ほぼ0(ゼロ)ということですから。

図6 日本におけるピロリ菌感染率の変遷(鎌田らによる)



ピロリ菌の感染経路

ピロリ菌は、胃の中のピロリ菌が便の中に入って外界に出て、食物などを介して他の人の口に入る、いわゆる糞口(ふんこう)感染が、感染経路とされています。しかも6歳までに感染が成立すると言われ、その約80%は、感染している親が子供に移していると考えられています。

そのため、生まれて間もない頃の衛生状態がピロリ菌の感染率を左右する要因になります。実際、水洗トイレが古くから普及している欧米先

進国のピロリ菌感染率は低く、日本でも、水洗トイレが普及しただけで1965年以降に生まれた人からは感染率がどんどん低下しています(図6)。しかし、いまだ、日本におけるピロリ菌感染率は20~30%程度と推定されています。なお、大人は免疫が発達しているため、大人になってからピロリ菌に感染することはほぼありません。

ピロリ菌を調べるにはどうすればいい?

ピロリ菌に感染しているかどうかを調べるにはいくつかの方法があり、血中や尿中の抗体を調べる方法(抗体法)、ピロリ菌と反応する薬を飲んでから息を吐いて調べる方法(尿素呼吸検査法)、便中のピロリ菌抗原を調べる方法(便中抗原法)などがあります。最も簡便な方法は抗体法ですが、信頼性が高いのは尿素呼吸検査法と便中抗原法です。もしピロリ菌を調べたい場合は、そのいずれかを選択していただくのがよいと思います。ただし、ピロリ菌感染を調べるためには必ず胃カメラ検査や胃のレントゲン検査をすることが前提です。ピロリ菌の感染を調べたい場合は、かかりつけの医師や、人間ドックなどの

受診の時に相談してください。

ピロリ菌の除菌方法

ピロリ菌の除菌治療はとても簡単で、胃酸を抑えるお薬1剤と抗生剤2剤を合わせた3剤を1週間服用していただきます。除菌率は90%以上で、1回で除菌不成功に終わっても2回施行すれば、ほとんどの方が除菌可能です。抗生剤にアレルギーのある方以外の患者さんでは、比較的安全に除菌ができます。

さいごに

当院では人間ドックを行っていますが、ピロリ菌の検査をしていない方がとても多いことに驚きました。ピロリ菌感染の状態を知りたいは、自分の胃がんを予防するだけでなく、ご自身のお孫さん・お子さんにピロリ菌を感染させないために、とても重要なことです。コロナ禍のため、昨年の胃がん検診受診者数が減ったことは、すでにいろいろな報道で見聞きした方も多いと思います。今後、コロナが終息した際にはぜひ、胃がん検診を受けていただくと同時に、ピロリ菌感染も調べて、ぜひ除菌を検討してください。

新型コロナウイルス感染症流行下における がん検診受診の重要性について

新潟県福祉保健部健康づくり支援課

1 はじめに

皆様は定期的にごがん検診を受けていますか？

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う感染不安により、医療機関等への受診控えが全国的にも課題となつていますが、市町村が実施する「がん検診」においても、同様の傾向が見られています。

がん検診の受診控えによって懸念されることは、がんが進行してから発見されることです。発見が遅れることで、治療による身体的負担や経済的負担が増えるだけでなく、生存率も低くなる等、及ぼす影響は非常に大きいです。

本稿では、本県における令和2年度がん検診受診者数の実績から読み取れることや、各関係機関における受診率回復・向上対策についてお話

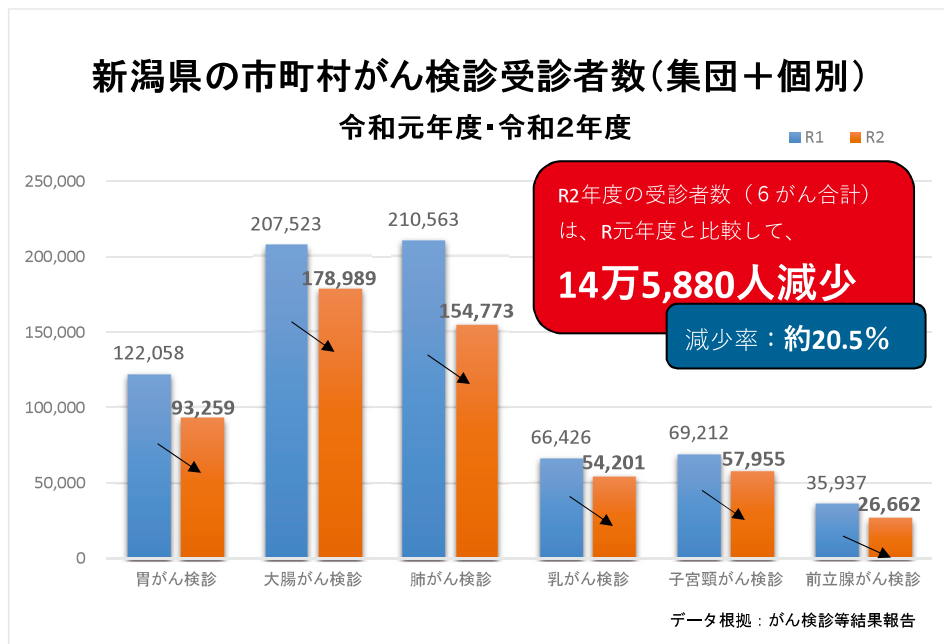
します。

2 令和2年度がん検診受診者数について

令和2年4～6月は、緊急事態宣言の発令により、多くの市町村で集団検診が中止又は延期されました。緊急事態宣言解除後からは徐々に受診者数が増加し、8月には前年度並みに回復しました。

しかし、1年間の実績をしてみると、がん検診受診

図1



者数は令和元年度と比較して、県内合計で「14万5,880人」減少し、減少率は「約20.5%」という結果でした(図1)。更に、令和元年度のがん発見率(人口10万対)をもとに、受診者減少の影響を推計すると、「278人」のがんを、検診で発見できなかった可能性があります。

3 受診率回復・向上対策について

これらの実態から、皆様はどのようなことを感じますか。

早期のがんは、自覚症状が無いことが多いですが、本県の死亡率における死因第1位は「がん」であり、年間約8,000人の方が亡くなっている現状があります。がんが原因で亡くなる方を減らすためには、早期の時点でがんを発見することが重要です。そのため県では、自覚症状が無くても、新型コロナウイルス流行下であっても、定期的に検診を受けてもらえるよう、取組を進めているところです。

昨年度は、新聞・テレビ等

図2



のメディアや県HP (<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kenko/nigatakenshin.html>) を活用した啓発、チラシの作成・配布(図2)、市町村と検診機関を参集した意見交換会の開催等の取組を実施しました。

市町村では新型コロナウイルス感染症防止と受診率向上のため、事前予約制の導入、検診日程の増設、広い検診会場への変更、会場変更に伴う送迎手段の手配、受付時間の分散化による密の回避等、各市町村が実情

に合わせて、臨機応変かつ柔軟な対策を講じています。

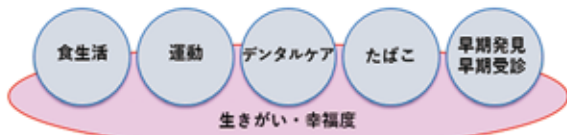
また、検診機関においては、感染症拡大予防ガイドラインに基づき、しっかりと感染症対策を講じた上で、検診を実施しており、県民の皆様が少しでも安心して検診を受けられるような環境整備に努めています(次ページで取組を紹介)。

4 おわりに

新潟県では、すべての世代が生き

図3

【目標】
すべての県民が生き生きと暮らせる「健康立県」の実現



2019年から本格始動した産官学一体のプロジェクト
5つのテーマで県民運動を展開します



生きと暮らせる「健康立県にいがた」の実現に向けて、5つのテーマ(①食生活②運動③デンタルケア④たばこ⑤早期発見早期受診)で県民運動を展開しています(図3)。その一つの柱に「早期発見、早期受診」を掲げています。新型コロナウイルス感染症流行下であっても、定期的ながん検診を受け、自分の健康状態を知ることの重要性が、より一層県民の皆様に浸透するよう、今後

も関係機関の皆様と連携し、積極的な啓発に力を入れていきたいと思えます。

各種媒体を用いた啓発に加え、今年度は、被用者保険等の職域部門とも連携した受診勧奨の取組について、実施の検討をしているところで

一人でも多くの県民が、定期的ながん検診を受けることにより、生涯を通じて健康づくりにつながるよう取組を推進していきたいと思えます。今後とも御協力をよろしくお願いたします。

健(検)診機関での感染症予防対策

前ページでもふれていますが、健(検)診機関では、3つの密（密閉・密集・密接）のそれぞれを可能な限り回避することにより、感染予防に努めています。健(検)診機関での感染症予防対策をご紹介します。

マスクの着用や体温測定など、感染症対策を行った上で、健(検)診に行きましょう。

県内健(検)診機関の様子

○受付前：ソーシャルディスタンスの確保、受診者の体温測定など体調の確認を行います。



○休憩室や待合：椅子の配置の工夫や大型扇風機を使った換気をしています。



○手指消毒：十分な量の消毒液を手にすり込んでもらうために、スタッフがノズルの下までしっかりとワンプッシュします。



○椅子やドアノブなどの共用部分はスタッフが消毒作業を行います。



第一生命保険株式会社新潟支社様・長岡支社様より 寄付金拝受ならびに感謝状贈呈について

第一生命保険株式会社新潟支社様・長岡支社様から「新潟ヘルスプロモーション」*にかかる寄付金として、28万円を頂戴し、令和3年4月22日新潟県医師会館にて、目録の拝受ならびに感謝状の贈呈を行いました。

頂戴したご厚志は、がん予防の普及啓発など公益目的事業推進のために大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

※ 「新潟ヘルスプロモーション」とは…

第一生命保険株式会社様が開発したアプリ「健康第一」を新潟県内で登録した人数に応じて、当財団へご寄付を頂く取り組みです。



「健康第一」アプリについて



第一生命保険株式会社 新潟支社長 金井様、
長岡支社長 浅川様より
寄付金の目録を拝受いたしました。



左 : 第一生命保険株式会社 新潟支社長 金井様
中央 : 新潟県健康づくり財団 常務理事 久保田
右 : 第一生命保険株式会社 長岡支社長 浅川様

表紙画説明



南蛮煙管 (なんばんぎせる) ハマウツボ科 ナンバンギセル属

1年生の寄生植物で、ススキ、ミヨウガ、サトウキビなどの根に寄生する。和名は花の形からきている。花期：7～9月

花の丸葉満作、片栗、雪割草（大三角草）から夏の山百合、野薊、紫陽花の色々…、地味な色ですが、南蛮煙管は季節には飾りたい花のひとつです。“翁草”と同じで昔はどこにでもあったと云います。

万葉集に「道の辺の尾花が下の思ひ草 今更々に何をか思はむ」と詠われています。

思ひ草＝南蛮煙管

(表紙画 野の花館 外山 康雄氏)

表紙題字 書家 大矢大拙氏

お知らせ 第37回 がん征圧新潟県大会

日時 令和3年10月1日(金)
午後1時～（入場無料）

会場 柏崎市文化会館アルフォーレ大ホール
（柏崎市日石町4番32号）

内容 ① 表彰式（新潟県健康づくり財団功労者表彰）
② 体験談

テーマ 「柳緑花紅～人生宝箱」
講師 新潟県立がんセンター新潟病院
内科部長 今井 洋介 先生

③ 特別講演

テーマ 「変わりつつあるがん治療」
講師 東北次世代がんプロ養成プラン分担コーディネーター
（新潟大学医歯学総合研究科腫瘍内科学分野 教授）
西條 康夫 先生

定員 300名（先着順/事前申込み）

申し込みフォーム



申込み 申込フォームまたはメール、FAX（住所、氏名、電話番号を記載）で新潟県健康づくり財団へ。

問合せ先 新潟県健康づくり財団 事業推進課
TEL025-224-6161/FAX025-224-6165/E-mail : kentaikai@nhf.or.jp

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、徹底した感染防止対策を講じた上で開催します。
今後の感染状況等によって変更等が生じる場合は、新潟県健康づくり財団のホームページ等でお知らせいたしますので、適宜ご確認をお願いいたします。

がん検診の受診勧奨 YouTubeCM を制作しました

当財団では普及啓発事業の一環として、がん検診の受診を呼びかけるYouTubeCM（30秒）を制作しました。

これまでがん検診を受けたことがない方にも少しでも興味を持っていただき受診していただきたいという思いから、親しみやすい漫画風のデザインになっています。

CM動画は、今後当財団ホームページ等でも公開予定です。



がん検診 クイズ番組編



子宮がん検診 憧れの先輩編

《ラジオCM放送日時》

当財団では下記の内容でラジオCMを放送中です。
いつまでも健康に過ごすために健（検）診を受診し、生活習慣病を早期発見しましょう！

放送局	放送時間	曜日	テーマ
FM新潟	午後4時44分頃 (サウンドスブラッシュ内)	毎週月曜・水曜	がん検診の普及啓発
BSN	午前7時53分頃 (天気予報コーナー内)	毎週火曜・木曜	特定健診の普及啓発
			がん検診の普及啓発